

一、日韓国交スタート

混乱に混乱を重ねた日韓国会。

十二月十七日使節団一行はその日韓批准のためソウルに出発した。

その日、羽田周辺は機動隊員に固く守られ、空港の見送りも政府関係者だけ。

こうして日韓の新しい関係が作り出されたのです。

一、チャスラフスカ雪の名古屋へ

積雪二十センチと二十年ぶりの大雪にみまわれた名古屋。

十八日〃中日招待〃の〃世界の恋人〃ベラ・チャスラフスカさんをはじめ、チェコ体操チ

ームが初雪のなか名古屋入り。その日の夜から愛知県体育館では待望の演技会が行なわれ

チャスラフスカ選手得意の平均台では、V字型、片ひざ立ちフル・ターンを連続ウルトラC

の熱演、また床運動でも蝶のように舞い、広いマットいっぱい花をさかせました。

こうして二日間にもわたってチェコ、日本選抜体操演技会は東京オリンピックの妙技を再

現しました。

一、超特急の裏方さん

夢の超特急東海道幹線が開通してから一年あまり。今、超特急〃ヒカリ〃は、東京―大阪を三時間十分で走っています。平均時速百二十キロ、航空機並みのスピード。

それだけにここ新幹線東京運転所では、車体や機器の点検はこれまた航空機並みの念の入れ方です。午後六時半になると車庫に続々と電車が帰ってきます。そして作業員たちの夜を徹しての安全を守る作業が始まるのです。保線作業、仕業検査、交番検査と冬の厳しい寒さの中で、新幹線の安全を守っているのは自分たちだという誇をもって、この超特急の裏方さんを自信にあふれて努めているのです。